

沖縄カトリック中学高等学校
学校通信

発行
沖縄カトリック中学高等学校
〒901-2215
宜野湾市真栄原3-16-1
TEL098-897-3300
<http://www.catholic-okinawa.ed.jp/>
2014年4月5日(土)

野ばら 4月号



未来にかかる夢が見えてくる

校長 夏見隆晴

今回のタイトルは、作家の井上ひさし先生が亡くなられる前にしたための言葉の中から選ばせて頂きました。学生時代から先生の書かれた文章に学びながら、本当に多くのことを教えていただいたことに、今に至って日々感謝の念を強めております。「過去ときちんと向き合うと、未来にかかる夢が見えてくる。いつまでも過去を軽んじていると、やがて未来から軽んじられる。」というのが、考え方の中心になっています。今の日本では、わたしたち大人が日々を夢に向かって生きている姿を、若者たちに示すことが必要です。

ところで、今春も未来に向かって大きな夢を抱いた中学生や高校生が、わたしたちの学園に入学してまいりました。彼ら彼女らには、真実未来にかかる夢を実現して欲しいというのがわたしの切なる願いであります。中学1年生といえどもすでに十年を超す過去を背負っております。そしてそれぞれの過去は、生活面や学習面でもどれ一つとっても同じと言うことはあり得ません。それを同じ場所で同じように教え導かなければならないというところに、わたしたち学校で働く者には苦悩があるのです。

まして人の心の問題まで考えると、その過去は他者にとっては計り知れないものとなるということは言うまでもありません。よく親御さんから、「あの子が何を考えているのかわからないのです」という相談ともつぶやきともとれる言葉を受け取ることがあります。実はわたしたち教師も、同じ悩みを抱えながら日々生徒たちと共に過ごしているのです。良かれと思って言った一言が、とんでもないマイナスの作用を齎すことがあります。わたしの使った言葉の何かが、相手の心に刺さったのでしよう。

わたしたち大人も、過去に起こったことで心に不安や痛みを抱えているときに、だれかが何の悪意もなく使った言葉が鋭く刺し込んでくることがあります。声を掛けてくれた相手に何の落ち度もないのですから、相手の人にとってこれほど迷惑なことはありません。ここは過去に起こった事柄についてきちんと清算しないままに放置してきた自分の側に問題があるのは自明なことですから、たとえ嫌なことであってもきちんと向かい合って解決していく必要があるのです。

きちんと過去と向き合うことが大切であると言われても、それはそんなに簡単なことではありません。私自身、自分の子供時代を振り返る時、自分も傷や痛みを負い悲しんだこと、また友人や多くの人たちを傷つけたことを思い出します。そんな幼い日の思い出をそのままにしておくと、心の中に住む幼い自分が、だれからも助けを得られずに幼いまま自分の中に住み続けることになるのです。たとえ過去ときちんと向き合うことが出来なくとも、心の中で悩み続けている幼い自分の過去に目を向けてやる優しさを持ちましょう。

春を彩る

国語科

西 里 咲

少し肌寒い三月を乗り越え、例年通り暖かな四月となりました。

去年の夏にこのカトリック中学高等学校に赴任してきた私にとって、初めての春を迎えたこととなります。9ヶ月で一つのサイクルが終了した戸惑いを感じながらも、新たな一年への一步は、なおのこと新鮮に踏み出せた思いです。

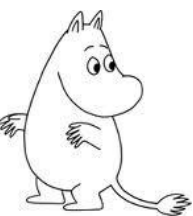
春気のなか進学・進級した皆さんもきっと、新しい環境への期待や不安があることでしょう。しかし逆に、長い学園生活で漫然とした心持ちでいる人も、少なくはないはずです。私自身、学生時代は「学校」をあまり楽しめず、機械的に過ごしていた時期がありました。とりわけ中学は良くも悪くも自意識の塊みたいなものでしたから、自分にこだわるあまり、人との間に壁を設け、敵もいなければ味方も特になく変化に欠ける日々を過ごしていました。なんと人生の春の四半分を自ら無味乾燥にしていたのです。

さて、話はそれますが、今年は「ムーミン」の生みの親で知られる、フィンランドの児童文学作家トーベ・ヤンソンの生誕100周年です。身近な話では、今月の6日まで那覇で催されていた特別展に足を運ばれた方もいらっしゃるでしょう。アニメ等の影響で、ファンシーで牧歌的なイメージのある「ムーミン」シリーズは、実は原作の小説は穏やかな話ばかりではありません。時に不条理で、時にもの悲しく展開していきます。もともとムーミン・トロールは、政治風刺雑誌『ガルム』に作家の怒りの化身として登場したのが始まりです。その表情は徐々に柔らかくなりますが、ムーミン谷ではふいにリトルミイやスナフキンの口を借りて、周囲に流される我々への、ヤンソンからの警告が語られます。

「逆よ、全く逆よ。自分と向き合うにはひとりになるんじゃないわ。いろんな人と関わりあうのよ。お友達とおままごとしろうって言うてるんじゃないの。自分の知らない、自分を知らない人たちと関わりあうのよ。見えてくるわよ、本当の自分が。」

今になって本を開くと、中学生の自分に聞かせたい言葉ばかりです！

フィンランドの風土がモデルであるムーミン谷では、他より遅い春が訪れます。いつ読んでみても「遅すぎる」ということはないでしょうが、どうぞ機会があったらこの児童文学の名作に触れてみてください。そして耳に逆らうような言葉も、流さずに受け止めてみてください。きっと皆さんの春を鮮やかにしてくれるに違いありませんから。



学年	担任	学年担当
中学1年A組	仲村俊也	島袋 智代 石垣真秀 西里 咲
B組	友寄加奈恵	
2年A組	竹田 充	Harry W. Winfield III 枝松ひとみ 上地かやの
B組	天久美穂子	
3年A組	安里満人	渡名喜幸美 知念秀憲
高校1年A組	Duncan 啓子	譜久村明美 金井哲也
B組	真栄里賢治	
2年A組	佐野聡史	知念和代 本村直樹
3年A組	金城洋樹	國吉瑠美

4月1日就任

英語科

島袋 智代

柴田 千絵

3月31日で退任された先生

英語科

弘中わかな

4月の予定



4 / 5日(土)	始業式 入学式予行
7日(月)	入学式 高校生教科書販売
8日(火)	学級指導 二計測 個人写真撮影 PUP①
9日(水)	授業開始
10日(木)	内科・耳鼻科検診 15時～
15日(火)	高校1年生 宿泊研修
16日(水)	尿検査 ～18日(金)まで ※完全下校16:30
17日(木)	内科・耳鼻科検診15時～
19日(土)	総合 PUP② 年度開始説明会 学年学級懇談会 保護者総会
21日(月)	諸検査
22日(火)	全国学力調査(中3対象)
23日(水)	委員会活動①
24日(木)	内科・耳鼻科検診 15時～
25日(金)	入学感謝ミサ 7校時
26日(土)	総合学力記述①高3 スタディーサポート①高校生1, 2年生 学力推移①中学生1～3年(午前中のみ)
28日(月)	胸部X線(高1) 諸検査もれ者検診
30日(水)	新入生歓迎会(講堂)